

統計茨城

昭和46年 5 月号

目 次

I 巻 頭 言.....	1	III 昭和45年度商業統計調査の結果について (概要)	16
II 指 標		IV 昭和44年度の県民所得(その2)	18
主要経済指標.....	2	V 水戸市消費者物価指数の動き.....	20
1 人 口.....	4		
2 金 融.....	6		
3 農 業.....	8		
4 鉱 工 業.....	9		
5 労 働.....	10		
6 物 価.....	12		
7 家 計.....	14		

利用上の注意

1. 本書中の数値は原則として単位未満は四捨五入。
2. 年度は4月から翌年の3月まで。
3. 記号
 - 零または該当数字のないもの。
 - 0 該当数字が掲載単位未満のもの。
 - … 不詳のもの。
 - p 暫定数字。
 - r 訂正数字。
 - (+) 増加または入超を示す。
 - (-) 減少または出超を示す。
 - x 統計保護のため掲載をひかえたもの。

巻 頭 言

日本の統計を見つめて

一橋大学教授 伊 大 知 良 太 郎

戦後四半世紀を経て、わが国の統計界は目下大きな曲り角にさしかかっている。この意識は、次の6点の基本条件によつて支えられている。すなわち

- (1) 統計利用からのデータ要求はいよいよ強く且つ深くなつてきた。特に国民生活そのものへの直視に役立つ統計情報の要求は、ある意味で従来の国民経済計算体系（GNPがその代表的指標である）一辺倒の統計体系の修正を迫りつつある。この体系再編成の要望が情報化社会の到来とダブつて、今やわが国の統計は需要の面から曲り角に立たされているとみななければならない。
- (2) 国の統計機構は原則として各省の分散型と地方委託制の上に成立っている。
- (3) しかるに統計基準局の削減以来、各省間・中央地方間の連絡調整機能が弱体化してゐる。
- (4) 統計予算は一般会計予算に対して昭和25年の0.7%を最高に爾来年々割合の低下を続けている。
- (5) 地方統計機構のパイプ容量は統計調査の仕事量の激増に対して過重負担の状況となりつつある。
- (6) しかも行政合理化の趨勢は統計に対しても一様に酷しくひびいてくる。

以上の6条件が相互に関連しあつて、今日のわが国統計界における大きな転換期意識を醸成しつつある。ここで為さるべきことは実に多い。この曲り角を上手に曲らないと、わが国の統計は全体として駄目になりそうである。為さるべきことのうち、重要と思われる点3つを挙げてみれば、次のとおりであろう。

第1は、中央の調整機能確保を兼ねて、今日の統計需要を充たすべきデータ・バンクの有効な設立である。

その2は、地方統計機構のパイプを、拡大深化する統計需要に見合うように措置することである。

その3は、一般の統計教育、とくに統計の必要性とその獲得困難性を吹き込む教育の普及徹底化である、

これによつて統計調査上の困難を緩和し、統計の正しい利用を促進することが出来るのである。少くともこの方向を逆行するような、そして統計調査関係者の士気を減退させるような措置を、中央が地方に対して示すべきではないと思う。

1 主要経済指標

主 要 経

Key

茨 城 県

年 月	財政資金 対民間収 支尻	銀 行 勘 定		銀 行 券 増 減	手形交換高		不 渡 手 形		株 式 取引高	県 民 所 得	
		実 預 金	質 金 貸出金		枚 数	金 額	枚 数	金 額		純 生 産	配 分 所 得
昭和35年	百万円 15,581	百万円 75,617	百万円 51,718	百万円 2,937	千枚 198	百万円 70,264	枚 2,493	百万円 180	百万円 33,319	百万円 191,333	百万円 190,036
36	14,468	94,148	67,838	2,687	230	75,303	2,535	152	48,336	244,863	227,341
37	23,402	115,285	83,675	1,625	274	88,699	4,808	279	60,230	276,693	262,695
38	(-)25,800	141,041	102,665	(-) 998	311	101,448	5,974	319	40,999	297,111	291,117
39	(-)32,758	165,627	112,699	(-) 5,614	355	142,640	8,828	796	19,485	334,028	323,856
40	(-)37,458	185,609	8,595	(-) 6,228	380	147,872	10,404	847	34,770	※393,652	※419,662
41	(-)42,214	217,545	123,688	(-) 179	436	163,444	9,901	835	46,590	※447,505	※481,624
42	(-)54,001	266,236	146,606	40	484	197,977	8,318	873	40,313	※566,265	※584,122
43	(-)46,293	311,421	166,962	4,517	533	226,801	9,872	1,121	78,315	※688,471	※699,552
44	(-)43,975	434,641	239,067	31,081	560	274,201	9,740	1,111	66,850
※は年度数値											
45・ 10	(-)15,406	14,642	3,237	1,380	50	29,571	876	105	5,254
11	(-)14,689	r15,077	r2,079	2,681	47	27,278	984	133	4,667
12	(+) 9,609	6,833	4,273	(-)13,133	40	29,653	593	73	5,186
46. 1	(+) 891	△1,979	869	(-) 145	46	29,429	630	122	9,534

全 国

年 月	財政資金 対民間 収支尻	全国銀行主要勘定		全国銀行貸出 約定平均金利	銀 行 券 発 行 高	手 形 交 換 高		不 渡 手 形	
		預 金	貸 出 金			枚 数	金 額	枚 数	金 額
昭和35年	億円 ※(-) 51	億円 888,722	億円 81,826	日歩銭(%) 2.239(8.17)	億円 12,341	千枚 203,728	億円 669,673	千円 2,172	億円 1,852
36	※ 4,909	103,324	97,701	2.191(8.00)	14,801	221,016	862,205	2,121	2,084
37	※(-)2,033	121,187	114,946	2.250(8.21)	17,459	242,368	1,016,246	2,525	2,805
38	※(-) 614	156,481	145,626	2.133(7.79)	20,574	265,933	1,189,982	2,878	3,492
39	※(-)4,392	178,462	168,297	2.164(7.90)	22,988	290,466	1,431,042	3,726	5,271
40	※(-)2,662	206,531	192,175	2.137(7.80)	25,638	302,975	1,510,970	4,077	5,574
41	※ 2,220	237,900	220,460	2.049(7.48)	29,135	327,352	1,646,702	3,830	5,540
42	※ 752	266,671	253,230	2.004(7.31)	34,115	346,690	1,885,942	3,746	6,435
43	※(-)3,530	310,123	290,328	2.043(7.46)	40,419	364,011	2,252,989	3,752	7,371
44	※(-)1,312	359,789	337,844	-(7.404)	48,113	379,264	2,620,324	3,274	6,218
45・ 10	(-)3,361	r357,786	376,465	7.700	44,450	33,112	283,464	325	762
11	(-)6,423	367,646	382,348	7.699	45,631	31,420	259,666	310	813
12	(-)2,085	380,094	394,793	7.693	55,560	42,356	333,633	313	815
46. 1	(+)9,164	369,726	398,241	7.685	47,960	25,481	237,865	198	441

注) ※印は年度数値

濟 指 標

Statistics

百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数	雇用指数	消費者 物価指数 (水戸・総 合・平均)	勞 働 市 場			年 月
		工 事 費 額	床 面 積				新規求職	新規求人	失業保險被 保險者総数	
百万円		千円	m ²				人	人	人	昭和35年
—	66.9	11,169,680	910,191	66.1	68.4	—	—	—	—	
2,975	84.7	12,669,633	10,036,549	70.5	86.2	—	40,616	64,919	191,435	36
3,354	84.4	16,089,121	1,149,383	74.9	100.0	—	46,273	46,079	198,261	37
3,770	92.3	20,244,396	1,297,261	83.1	103.6	88.7	43,615	51,423	203,670	38
4,341	97.0	22,550,772	1,419,231	90.1	105.9	91.5	43,724	55,018	223,904	39
4,799	100.0	27,632,474	1,581,326	100.0	100.0	100.0	42,433	42,684	224,096	40
5,472	110.8	31,318,999	1,746,158	113.3	93.5	104.4	41,509	54,048	230,225	41
7,427	135.8	49,094,168	2,522,788	130.3	94.2	107.9	41,518	70,569	241,722	42
8,686	149.4	78,198,065	3,389,074	154.6	103.6	114.9	40,173	68,369	254,759	43
11,396	175.9	177.6	109.1	122.3	41,301	83,774	280,482	44
1,110	192.7	174.6	141.6	138.3	3,444	6,349	291,746	45. 10
1,179	194.1	169.2	143.0	136.0	2,992	4,751	293,350	11
1,032	210.8	475.1	143.6	136.1	2,674	4,239	294,646	12
971	138.9	4,806	6,532	295,773	46. 1

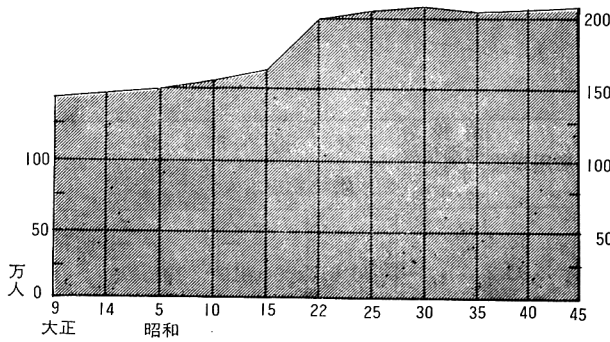
国民総生産		百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数 (名目・ 製造業)	雇用指数 (常用・ 製造業)	消費者 物価指数 (東京区 部)	失業保險被 保險者総 数	年 月
名 目	実 質			工 事 費 額	床 面 積					
億円	億円	億円		千万円	千m ²				千人	昭和35年
162,027	203,483	4,075	58.0	6,741	5,122	61.8	74.3	74.0	12,385	
198,528	232,751	5,006	69.2	10,764	6,406	68.9	83.5	77.9	13,872	36
216,595	246,095	5,818	74.7	11,518	6,387	75.4	89.5	83.0	15,264	37
255,759	277,636	6,788	83.2	13,549	7,236	83.2	93.1	89.6	16,237	38
295,305	306,436	7,701	96.3	18,835	8,555	92.0	97.8	93.3	17,349	39
326,504	322,945	8,602	100.0	18,798	8,525	100.0	100.0	100.0	18,035	40
381,179	359,901	9,563	113.1	20,535	9,145	111.6	100.4	104.8	18,614	41
447,668	406,685	11,047	134.8	27,735	11,450	126.7	103.9	109.1	19,337	42
527,803	462,987	12,839	158.3	38,741	13,373	146.6	108.2	115.2	20,064	43
...	...	15,142	185.9	168.9	112.0	121.6	...	44
...	...	1,529	r224.3	159.8	r116.2	135.2	...	45. 10
...	...	1,584	219.1	167.6	116.2	r134.6	...	11
...	...	3,255	231.6	458.0	p115.2	135.3	...	12
...	...	1,248	165.8	p115.2	136.6	...	46. 1

※は年度数値

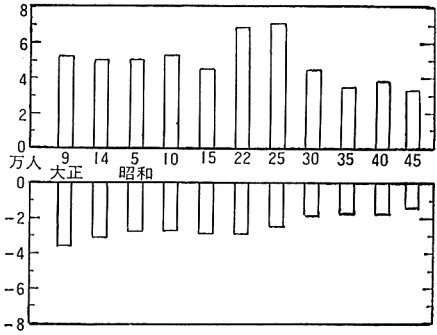
3 人 口

1 人 口 Population

図 総人口の推移



出生と死亡の推移



1-1 人口、世帯および人口移動

年 月 日	世帯数	人 口			人 口 移 動				
		総 数	男	女	増減数	自 然 動 態		社 会 動 態	
						出 生	死 亡	転 入	転 出
大正 9年 10月 1日	世帯 269,860	人 1,350,400	662,128	688,272		52,291	35,960	—	
〃 14. 10. 1	276,120	1,409,092	693,837	715,255	(-)38,225	50,937	31,034	(→)58,128	
昭和 5. 10. 1	279,895	1,487,097	734,059	753,038	(-)31,227	50,445	27,308	(→)54,564	
〃 10. 10. 1	286,471	1,548,991	766,423	782,568	(-)22,614	53,532	27,274	(→) 2,447	
〃 15. 10. 1	287,677	1,620,000	801,914	818,086	1,393	45,148	29,101	(→) 9,853	
〃 22. 10. 1	376,758	2,013,735	974,289	1,039,446	72,902	69,164	28,475	(→)32,213	
〃 25. 10. 1	375,861	2,039,418	933,694	1,045,724	(-) 8,034	60,325	24,784	(→)56,184	
〃 30. 10. 1	382,315	2,064,037	1,006,093	1,057,944	(-) 2,440	44,592	18,732	19,545	
〃 35. 10. 1	409,465	2,047,024	1,000,184	1,046,840	291	35,664	17,709	17,704	
〃 40. 10. 1	447,871	2,056,154	1,007,852	1,048,302	7,761	34,447	16,533	(→)10,153	
〃 45. 2. 1	490,836	2,129,910	1,049,052	1,080,858	2,100	3,581	2,517	8,533	7,497
〃 46. 2. 1	513,399	2,158,625	1,662,769	1,095,856	3,215	3,475	1,648	9,267	7,879

資料：県統計課 (注) 人口移動のうち①大正9年～昭和40年については各年の年間数値を示す。

②昭和45年2月、46年2月については45年1月、45年1月の月間数値を示す。

1-2 市町村別人口

(単位：人)

市町村名	年月				市町村名	年月			
	昭和35年 10月	40年10月	45年2月	46年2月		昭和35年 10月	40年10月	45年2月	46年2月
水戸市	139,389	154,983	171,955	175,193	水海道市	37,577	36,584	36,388	36,734
日立市	161,226	179,703	189,648	194,327	常陸太田市	38,541	36,974	36,122	35,495
土浦市	71,474	78,971	88,478	90,670	勝田市	43,286	52,625	63,392	67,701
古河市	42,474	50,202	54,435	54,193	高萩市	32,816	32,497	30,180	29,575
石岡市	34,758	36,789	38,783	39,829	北茨城市	60,507	55,334	49,296	48,258
下館市	51,257	51,717	54,079	54,088	笠間市	32,143	31,082	31,296	30,566
結城市	38,060	38,078	39,345	39,736	取手市	22,582	26,179	38,892	41,018
竜ヶ崎市	33,581	34,917	37,034	37,361	東茨城郡	134,192	128,687	129,071	128,162
那珂湊市	34,522	33,620	33,382	32,868	常澄村	9,850	9,393	8,951	9,092
下妻市	30,011	28,260	27,358	27,737					

市町村名	年月				市町村名	年月			
	昭和35年 10月	40年10月	45年2月	46年2月		昭和35年 10月	40年10月	45年2月	46年2月
茨城町	30,845	29,439	29,075	29,091	美浦村	9,178	8,411	8,228	8,065
小川町	15,762	15,447	17,129	16,772	阿見町	22,326	23,390	24,305	25,061
美野里町	14,680	14,381	14,977	14,872	牛久町	16,131	17,203	18,938	19,791
内原町	12,921	12,695	12,869	13,001	荃崎村	6,338	6,253	6,406	6,504
常北町	11,832	11,154	11,121	10,776	新利根村	9,489	8,943	8,578	8,597
桂村	8,785	7,938	7,948	7,132	河内村	13,065	12,158	11,541	11,723
御前山村	7,227	6,425	5,809	5,744	桜川村	8,900	8,178	7,820	7,857
大洗町	22,290	21,815	21,192	21,682	東村	14,121	13,280	12,630	12,828
西茨城郡	59,662	58,685	59,122	59,437	新治郡	83,382	79,312	78,492	80,722
友部町	19,007	19,714	20,446	20,490	出島村	18,260	16,861	16,351	16,601
岩間町	13,656	13,719	14,472	14,133	玉里村	5,233	5,080	5,130	5,480
七会村	4,029	3,469	3,051	3,152	八郷町	30,670	28,741	26,575	27,398
岩瀬町	22,970	21,783	21,153	21,662	千代田村	11,620	11,451	13,070	13,884
那珂郡	105,533	103,571	105,346	104,465	新治村	8,400	8,240	8,351	8,386
東海村	13,978	16,565	18,903	19,321	桜村	9,199	8,939	9,015	8,973
那珂町	30,556	30,006	30,912	31,270	筑波郡	89,642	84,937	84,332	84,280
瓜連町	6,988	6,832	6,901	7,051	谷田部町	20,570	20,093	20,213	20,166
大宮町	24,594	23,635	24,448	23,399	伊奈村	12,010	11,241	11,005	11,573
山方町	13,016	11,805	10,780	10,540	谷和原村	10,746	10,062	10,253	9,913
美和村	8,364	7,515	7,108	6,573	豊里町	11,165	10,497	10,241	10,428
緒川村	8,037	7,213	6,294	6,311	筑波町	23,817	22,091	21,809	21,319
久慈郡	74,230	67,875	62,807	60,520	大穂町	11,334	10,953	10,811	10,881
金砂郷村	14,748	13,554	12,809	12,202	真壁郡	76,660	73,394	72,602	72,137
水府村	11,636	10,580	9,563	9,279	関城町	14,979	14,368	14,114	14,290
里美村	7,668	6,980	6,333	6,102	明野町	17,513	16,682	16,001	16,172
大子町	40,178	36,761	34,102	32,937	真壁町	21,959	20,809	20,659	20,304
多賀郡	11,006	10,346	10,170	9,649	大和村	8,064	7,522	7,368	7,238
十王町	11,006	10,346	10,170	9,649	協和町	14,145	14,016	14,460	14,133
鹿島郡	118,457	113,010	122,860	132,965	結城郡	52,189	49,080	48,666	48,313
旭村	11,747	10,759	10,405	10,139	八千代村	24,438	22,687	22,176	21,965
銚田町	28,657	26,939	27,446	26,206	千代川村	8,447	7,912	7,674	7,798
大洋村	10,212	9,331	8,790	8,866	石下町	19,304	18,481	18,816	18,550
大野村	10,679	9,779	9,767	9,612	猿島郡	119,892	117,272	122,070	124,245
鹿島町	16,132	16,305	21,663	27,233	総和町	20,703	21,023	23,450	25,615
神栖町	16,326	15,820	19,214	23,017	五霞村	9,157	8,668	8,626	8,412
波崎町	24,704	24,077	25,575	27,892	三和町	19,269	18,380	18,507	18,538
行方郡	72,016	68,169	67,381	68,700	猿島町	14,810	14,053	13,641	13,651
麻生町	20,182	18,852	17,923	18,075	岩井町	33,366	33,459	35,419	36,150
牛堀町	6,796	6,466	6,387	6,629	境町	22,587	21,689	22,427	21,879
潮来町	17,671	17,111	18,054	19,498	北相馬郡	33,334	33,219	36,151	37,113
北浦村	12,401	11,611	11,057	10,948	守谷町	11,449	11,475	11,962	12,365
玉造町	14,966	14,129	13,960	13,550	藤代町	12,606	13,002	15,770	16,491
稲敷郡	112,565	110,082	110,781	112,562	利根町	9,279	8,742	8,419	8,257
江戸崎町	13,017	12,266	12,335	12,136					

注) 各年とも国勢調査結果。ただし44年、45年については2月1日現在の推計人口

資料：県統計課

2-1 金 融 機 関 預 金

年 月	総 額				銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫	
	預 金	対前年 同月比	貸 出 金	対前年 同月比	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金
昭和41年12月末	41,967	—	27,277	—	21,490	12,289	3,340	2,431	2,952	2,161
42 〃	52,846	124.2	26,731	124.1	26,386	14,582	4,077	2,931	3,727	2,812
43 〃	63,887	—	31,407	—	30,816	16,607	5,016	3,609	4,407	3,243
44 〃	77,765	121.7	38,346	122.1	36,589	20,496	6,518	4,553	5,496	4,082
45・11	p78,599	p105.7	p40,579	p110.9	42,503	23,981	7,574	5,752	6,382	4,936
12	p68,355	p87.9	p42,989	p112.1	p43,539	25,691	8,168	5,952	6,843	5,170
46・1	p65,232	...	p46,039	...	p44,017	25,920	8,802	6,471	6,977	5,706
2	p70,357	...	p48,777	...	p45,603	26,070	9,026	6,623	7,707	6,324

資料；大蔵省関東財務局水戸財務部

図1 金融機関預金残高 (茨城)

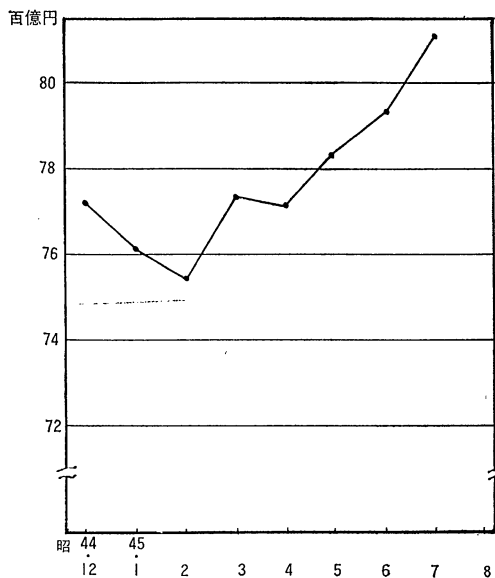
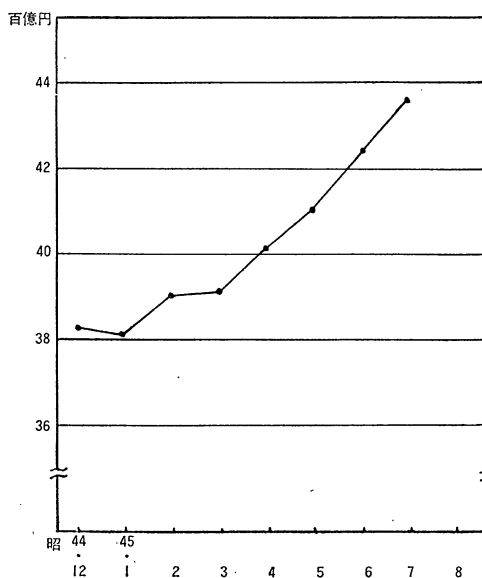


図2 金融機関貸出金残高 (茨城)



・ 貸 出 残 高 (茨 城)

(単位：千万円)

信用組合		農 協		農林中金・商工中金		労 働 金 庫		郵便局	年 月
預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	
1,991	1,749	4,232	1,525	1,805	936	286	178	5,982	昭和41年12月末
2,644	2,210	5,448	1,829	2,242	1,066	369	229	7,360	42 //
3,212	2,614	7,288	2,563	3,112	1,190	455	277	9,131	43 //
3,954	2,993	9,211	4,463	4,169	1,340	564	416	11,262	44 //
4,456	3,901	4,146	1,433	684	576	12,854	45・11
4,951	4,119	4,124	1,443	730	614	13,768	12
5,031	4,438	4,546	1,450	744	663	14,030	46・1
5,769	4,909	4,807	1,503	762	692	14,783	2

注) 農協には信農連、信漁連、漁協を含む。

2 - 2 業種別貸出先数および貸出残高 (茨城) (単位：百万円)

業 種 別	40年3月		41年3月		42年3月		43年3月		44年3月	
	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額
合 計	36,375	114,351	39,406	120,393	44,200	126,230	49,636	146,887	58,968	173,862
製 造 業	5,413	56,255	5,725	57,764	5,736	54,176	5,960	60,322	6,319	68,908
食 料 品	1,583	7,557	1,549	8,153	1,489	9,218	1,448	10,407	1,446	11,364
織 維 品	576	4,225	575	4,346	595	3,621	631	4,148	687	4,396
木 材・木 製 品	1,007	3,271	1,080	3,062	1,099	3,692	1,111	4,626	1,106	5,221
化 学 工 業	88	5,956	89	6,566	80	5,842	77	6,167	91	7,548
非 鉄 金 属	19	3,792	35	4,237	20	4,372	35	4,629	32	5,607
電 気 機 械 器 具	332	13,196	396	12,939	370	9,251	10,196	10,196	453	11,913
輸 送 用 機 械 器 具	53	4,327	69	4,739	65	4,943	5,727	5,727	75	6,100
農 業	9,527	2,213	9,800	2,228	11,027	2,956	12,641	3,557	14,885	4,745
林 業	40	113	35	82	44	87	44	131	63	166
漁 業・水 産 養 殖 業	176	1,475	176	1,582	191	1,373	215	1,753	219	1,987
鉱 業	142	3,622	132	3,831	135	2,873	122	3,047	144	3,495
建 設 業	927	3,765	1,179	3,676	1,323	4,344	1,714	5,561	1,993	7,038
卸 売 小 売 業	11,029	27,278	11,406	30,130	12,557	36,939	12,886	44,069	13,075	51,429
卸 売	2,110	15,228	2,172	17,094	2,267	20,536	2,169	22,906	2,295	25,615
小 売	8,919	12,050	9,234	13,036	10,290	16,403	10,717	21,163	10,780	25,814
金 融・保 險 業	47	2,143	48	1,544	46	1,303	51	1,118	57	1,419
不 動 産 業	105	4,538	134	5,684	150	5,496	210	6,859	262	9,152
運 輸 通 信 業	420	3,007	504	2,537	497	2,229	555	2,366	591	3,183
電 気・ガ ス・水 道 業	4	159	6	235	6	158	8	314	15	286
サ ー ビ ス 業	2,240	6,620	2,518	7,008	2,899	8,199	3,466	9,960	4,078	11,722
そ の 他	6,305	3,163	7,743	4,092	9,589	6,097	11,764	7,830	17,267	10,332

資料：日本銀行統計局

7 農 業

3 農 業 Agriculture

3-1 農産物の平均販売価格(茨城)

(単位:円)

年 月	うるち米 (玄米60kg)	小 麦 (玄麦3等 程度60kg)	ばれいしよ (男爵10kg)	だいこん (葉付10kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	肉 豚 (生体10kg)	乳用牛 (めす・生 後4月~6 月ホルス タイン純 種)
昭和40年12月	6,460	2,042	233	196	385	1,935	2,199	45,615
41 //	6,350	2,124	266	207	407	1,896	1,910	57,777
42 //	7,264	2,067	240	159	...	2,189	2,324	62,875
43 //	7,667	2,393	...	95	491	2,002	2,929	71,067
44 //	8,467	130	500	2,341	2,469	66,330
45. 12	8,233	250	498	2,386	2,698	63,000
46. 1	8,233	498	1,755	2,124	63,400
2	8,233	471	2,017	2,503	63,400
3	8,233	485	1,866	2,671	63,400

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年以降の価格は、それぞれの代表生産地における価格である。

3-2 農 業 用 品 の 購 入 価 格 (茨城)

(単位:円)

年 日	乳用牛 (成畜めす ホルスタ イン純種)	子 豚 (めす、生 後50~70 日中ヨー クシャー)	硫 安 (N21%か ます40kg)	過りん酸 石 灰 (かます40 kg可溶性 りん酸17 %)	複合肥料 (N8%. P 8%. K 5 %30kg)	配合飼料 (成鶏用20 kg粗たん 白15%以 上)	配合飼料 (乳牛用30 kg粗たん 白13%以 上)	パラチ オン剤 (46.6又は 46.7%乳 剤 単位 100cc)
昭和40年12月	152,701	5,446	800	561	807	797	1,028	191
41 //	171,375	3,904	801	572	710	802	1,024	188
42 //	216,625	5,927	774	582	612	797	1,015	173
43 //	246,250	8,600	748	582	666	778	1,078	190
44 //	201,250	7,750	728	576	656	794	1,055	200
45.12	193,750	6,200	723	638	621	945	746	200
46. 1	193,750	5,800	723	638	621	945	746	200
2	193,750	6,600	723	648	621	945	746	200
3	193,750	6,408	723	638	621	945	746	200

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年以降の価格は農業地域代表市町村の価格である。
昭和43年以後子豚の価格はランドレース (F1ランドレース系) 60~90日程度の価格である。

4 鉱工業 Mining & Manufacturing

4-1 茨城県鉱工業生産指数（基本指数）

（昭和40年=100）

項目	産業総合	公益事業	鉱工業	製造工業							
				鉱業	石炭・亜炭	炭・鉄業	金属鉱業	非金属業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業
品目数	129	2	127	10	1	5	4	117	4	7	5
ウェイト	100.0	0.39	99.61	5.48	56.59	28.34	15.07	94.52	1.72	7.31	3.27
昭和35年	67.0	92.6	66.8	87.2	91.0	87.6	54.9	64.9	62.6	52.5	—
36	84.7	89.7	84.6	89.8	92.6	90.9	66.0	84.2	80.4	73.6	—
37	84.5	90.0	84.4	90.3	90.2	98.6	68.6	83.9	80.4	56.6	—
38	92.3	77.9	91.6	92.2	92.6	99.8	76.7	91.5	83.8	72.8	—
39	97.0	95.3	97.1	99.0	95.6	100.4	111.2	92.5	106.8	101.3	—
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	110.8	266.9	110.2	101.2	107.0	104.2	73.7	110.7	117.1	107.7	157.6
42	135.8	617.7	133.9	98.9	99.5	100.6	93.8	135.9	133.9	130.5	173.2
43	149.4	427.8	147.5	92.1	86.7	96.7	103.6	150.8	138.2	134.3	130.7
44	175.9	585.4	174.3	97.0	89.1	98.9	123.3	178.8	174.7	154.8	211.5
45.9	200.7	652.6	199.0	93.8	84.2	88.4	140.3	205.1	258.9	142.0	224.2
10	192.7	699.2	190.7	102.6	94.9	92.8	150.0	195.8	260.7	142.6	194.3
11	194.2	680.9	192.2	99.5	89.6	94.5	146.0	197.5	259.2	149.5	193.1
12	210.8	726.6	208.8	100.2	91.9	92.7	145.4	215.1	259.4	146.3	202.7

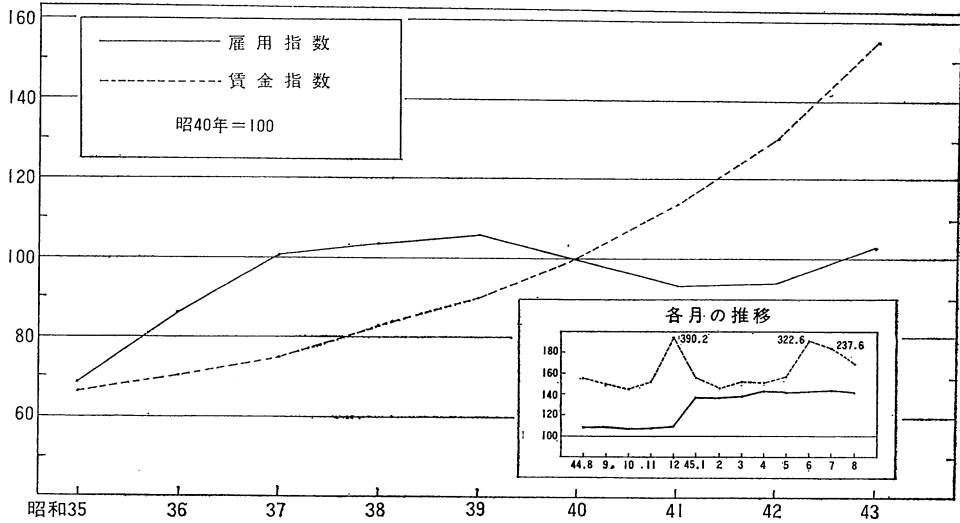
項目	製 造 工 業											
	機 械 工 業				窯 業 土 製品工業	化学 工業	石油石炭 製品工業	皮革工業	パルプ・ 紙・紙加 工品工業	繊維工業	食料品	煙 草
	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械								
品目数	15	24	5	5	4	11	1	2	3	12	9	1
ウェイト	8.48	38.91	2.04	2.69	4.69	2.72	0.18	0.48	1.26	10.55	3.89	1.83
昭和35年	51.0	71.9	26.0	9.3	85.1	93.3	13.0	37.5	51.2	77.6	75.1	...
36	79.4	103.4	50.4	14.5	85.4	99.8	12.5	44.2	61.7	110.4	79.6	...
37	74.3	101.9	56.0	60.7	84.1	84.7	12.2	64.6	76.6	128.2	89.4	...
38	86.3	104.4	69.5	99.0	85.7	88.0	100.4	82.7	83.0	137.1	92.2	113.7
39	101.0	102.2	80.7	120.9	91.8	92.8	97.3	93.1	99.4	110.1	96.4	92.4
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	105.7	110.3	115.2	108.0	102.1	116.5	93.5	85.8	127.5	98.3	106.9	112.0
42	132.3	137.5	147.4	106.0	111.0	121.6	74.7	64.7	144.3	106.3	131.1	191.6
43	149.4	176.8	193.6	78.2	124.8	135.2	91.1	71.9	160.8	139.6	149.1	222.8
44	205.8	188.2	231.1	78.0	126.5	198.1	81.8	74.3	188.7	181.7	191.2	...
45.9	346.2	201.6	255.4	96.3	130.7	359.7	140.8	82.4	211.1	188.5	202.4	...
10	324.8	181.2	265.9	93.2	133.4	355.9	142.1	92.1	226.6	195.2	212.0	...
11	236.1	193.4	242.3	85.0	131.6	378.2	134.4	74.8	199.7	223.2	206.4	...
12	279.0	207.4	280.9	93.0	176.5	387.5	138.0	85.1	219.2	230.7	226.8	...

資料：県統計課

5 勞 働 Labor

図 産業別雇用・賃金指数の推移 (茨城)

(昭和40年=100)



5-2 産 業 別 雇 用

年 月	総 雇 用		合 賃 金		鉱 業		建 設 業		製 造 業	
	雇 用	対前月(年)比較	賃 金	対前月(年)比較	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金
基準年次実数	155,584	—	32,542	—	12,196	37,797	6,047	30,625	103,093	29,999
昭和 35 年	68.4	—	66.1	—	93.0	60.4	88.9	53.7	60.4	68.2
36	86.2	17.8	70.5	4.4	92.3	66.8	114.7	62.9	82.0	74.6
37	100.6	13.4	74.9	4.4	93.3	71.5	114.6	66.5	101.6	77.3
38	103.6	3.0	83.1	8.2	92.2	83.4	117.9	77.0	102.9	85.4
39	105.9	2.3	90.1	7.0	96.8	91.3	112.9	91.5	105.7	90.2
40	100.0	(-5.9)	100.0	9.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	93.5	(-6.5)	113.3	13.3	105.8	107.3	84.3	98.9	93.9	116.2
42	94.2	0.7	130.3	17.0	97.2	119.4	71.7	123.1	98.7	136.1
43	103.6	9.4	154.7	24.4	87.2	139.0	78.2	145.0	112.9	164.0
44	109.1	5.5	177.6	22.9	81.8	167.7	79.1	164.9	120.7	190.0
45. 9	141.7	(-0.3)	171.6	0.3	39.2	168.2	148.7	184.6	148.7	180.2
10	141.6	(-0.1)	174.6	3.0	39.3	179.9	150.5	188.7	149.2	177.4
11	143.0	1.4	169.2	(-5.4)	39.8	172.4	162.4	195.9	150.4	177.4
12	143.6	0.6	475.1	305.9	40.2	459.7	175.6	484.8	150.2	490.5

資料：県統計課

注) 規模30人以上の事業所

5-1 勞 働 時 間

(単位：1人1カ月当たり)

年 月	全産業	前月(年) 比 較	鉱 業	建設業	製造業	卸 売 小売業	金融・ 保険業	運輸・ 通信業	電気・ ガス・ 水道業	所定内労働時間	
										全産業	製造業
昭和35年	191.5	...	185.6	188.9	195.6	190.9	175.6	186.9	160.4	167.2	166.9
36	190.0	(-1.5)	184.9	182.1	192.7	189.7	180.4	190.2	159.2	166.1	164.5
37
38
39	193.5	...	199.8	181.2	191.3	192.6	180.1	197.8	178.5	174.9	172.8
40	186.4	(-7.1)	199.2	174.2	180.7	197.4	166.2	192.1	174.0	172.0	168.0
41	187.2	0.8	201.0	165.7	175.4	195.4	151.8	190.3	166.6	170.7	164.3
42	191.7	4.5	193.8	161.1	196.3	191.6	169.6	194.2	176.0	171.1	174.6
43	194.1	2.4	195.8	172.4	196.5	190.2	165.4	197.0	171.1	171.2	172.5
44	191.3	(-) 2.8	195.6	158.8	192.8	198.6	163.4	192.7	168.6	167.8	168.3
45.9	191.8	7.7	199.3	193.4	193.3	189.2	167.7	193.2	176.2	171.3	171.9
10	189.1	(-7.7)	196.2	190.4	189.9	183.4	168.9	195.4	180.9	169.1	169.0
11	192.4	3.3	197.6	203.0	194.1	190.0	158.1	193.4	171.6	172.6	174.2
12	192.1	(-) 0.3	206.0	201.0	191.7	192.2	177.1	195.7	178.7	172.1	171.5

資料：県統計課

注) 規模30人以上の事業所

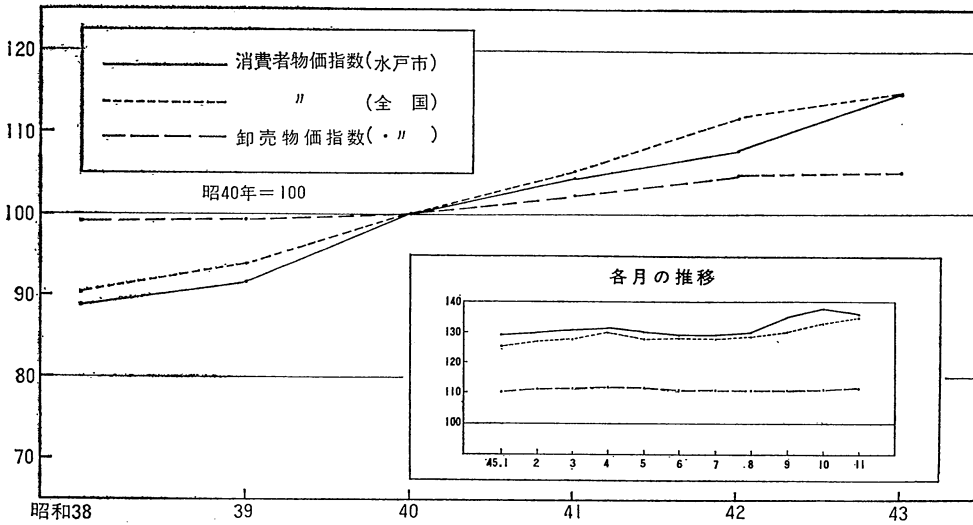
・ 賃 金 指 数 (茨城)

(昭和40年=100)

卸 売・小 売 業		金 融・保 險 業		運 輸・通 信 業		電 気・ガ ス・水 道 業		年 月
雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	
7,426	29,061	5,112	41,419	19,012	40,528	1,943	55,638	基準年次実数
96.2	53.9	74.8	57.1	75.7	60.3	92.9	62.4	昭 和 35 年
109.7	57.0	84.0	61.1	89.5	66.7	88.7	67.6	36
111.5	60.7	86.9	72.4	99.8	77.4	82.8	72.1	37
110.0	59.9	92.9	79.4	117.3	83.5	76.4	72.1	38
108.7	87.9	103.4	89.5	116.6	90.3	83.5	88.9	39
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	40
87.4	99.5	90.7	105.6	82.1	111.6	115.5	115.2	41
92.6	106.9	89.1	111.1	76.0	127.9	122.3	130.2	42
102.7	128.6	87.9	142.4	76.4	145.7	122.7	140.5	43
122.0	153.0	85.5	163.0	75.1	168.5	120.8	160.8	44
216.5	155.2	191.3	155.4	129.0	164.0	132.6	140.2	45.9
212.5	162.7	190.6	142.9	126.8	198.4	133.0	136.0	10
211.4	162.7	190.4	164.7	127.6	164.4	131.7	127.5	11
213.8	452.9	191.3	500.8	128.2	454.1	136.1	440.7	12

6 物 価 Price

図 消費者物価指数と卸売物価指数の変化



6-2 消 費 者

1. 水 戸 市

(昭和40年=100)

費 目 品 目 数 ウ エ イ ト	総 合		食 料 146 4,074	住 居 45 1,161	光 熱 8 502	被 服 62 1,297	雑 費 101 2,966
	362 10,000	対前月(年)比較					
昭和38年平均	88.7	—	85.4	92.9	99.3	88.3	90.7
39	91.5	(+)2.8	89.2	93.4	99.3	91.1	92.8
40	100.0	(+)8.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	104.4	(+)4.4	103.2	105.3	97.2	103.8	107.1
42	107.9	(+)3.5	107.1	109.2	98.4	105.3	111.3
43	114.9	(+)7.0	115.3	116.4	99.4	110.7	118.3
44	122.3	(+)7.4	124.1	125.8	101.1	117.8	124.2
45.11	136.0	(-)2.3	139.4	141.4	107.1	134.7	134.8
12	136.1	(+)0.1	138.8	141.2	107.2	135.4	135.7
46.1	138.9	(+)2.8	144.0	146.0	108.0	136.0	135.7
2	139.0	(+)0.1	144.9	146.1	108.0	133.2	135.9

資料： 県統計課

6-1 費目別物価上昇寄与率（水戸市）

区 分	40年	41	42	43	44	45.10	45.11	
総 合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
食 料	51.8	28.9	45.7	47.4	48.2	21.6	31.7	
その 他の 食料	主 食	13.2	8.6	7.1	12.9	9.1	0.1	5.5
	生 鮮 魚 介	8.1	1.2	8.7	10.6	8.3	3.0	4.7
	肉 類	0.5	1.2	4.2	4.7	3.3	3.0	1.5
	野 菜	13.5	—	11.4	—	1.5	3.6	3.2
果 物	2.0	8.7	—	0.6	2.5	2.2	4.2	
住 居	9.0	13.6	12.7	11.9	14.7	10.5	12.0	
家 賃 地 代	5.7	7.7	3.4	2.5	1.8	2.6	5.1	
設 備 修 繕	0.4	4.0	8.3	8.2	10.0	—	0.8	
光 熱	0.4	—	1.1	1.0	1.2	3.3	11.9	
被 服	13.6	10.9	5.5	10.3	12.4	16.9	9.6	
雑 費	25.2	46.6	35.0	29.4	23.5	47.7	34.8	
交 通 通 信	1.4	15.1	6.2	2.4	1.3	1.4	3.2	
教 育	3.8	10.7	11.2	10.3	4.8	1.0	—	
教 養 娯 楽	14.2	19.3	15.4	8.4	11.9	7.8	—	

資料：県統計課

注）昭和45年10、11月分は昭和38～41年を基準として補正したものである。

物 価 指 数

2. 全 国

消 費 者 物 価 指 数 (昭40年=100)			卸 売		戦 前 基 準 指 数 (昭9~11年平均=1.0)		年 月
全 国	対前月(年)比較	人口5万人 以上の都市	消費者物価 指 数 (東 京)	物価指数 (昭40年=100)	消費者物価 指 数 (東京区部)	卸売物価 指 数	
							...
...	...	77.9	77.9	98.9	345.0	355.7	36
...	...	83.2	83.0	97.3	368.2	349.7	37
90.3	...	89.5	89.6	99.0	397.3	356.0	38
93.8	(+) 3.5	92.9	93.3	99.2	413.3	356.7	39
100.0	(+) 6.2	100.0	100.0	100.0	443.2	359.4	40
105.1	(+) 5.1	105.1	104.8	102.4	464.4	368.1	41
109.2	(+) 4.2	109.2	109.1	104.3	483.5	374.7	42
115.0	(+) 5.8	115.0	115.2	105.1	510.5	377.9	43
134.9	(+) 2.2	135.3	135.2	111.6	599.2	401.1	45. 10
135.2	(+) 0.3	135.7	136.5	111.3	592.7	400.9	11
136.1	(+) 0.9	135.8	136.8	111.4	595.8	410.1	12

資料：日本銀行「経済統計月報」

7 家 計 主 要 指 標

Key Statistics on the Family

家 計 主 要 指 標

項 目	勤 勞 者 世 帯							全 世 帯		消費者	
	実収入	(1) 可処分所得	消費支出	(2) 黒 字	(3) 平均消費性向	(4) 実収入指数	(4) 実質消費支出指数	消費支出	(5) エンゲル係数	物 価 指 数	
全 国											
昭和38年平均	円 53,298	49,076	41,105	7,971	83.8	90.6	92.2	40,246	38.7	90.3	(1) 実収入 - 非消費支出
39	59,704	54,873	45,511	9,362	82.9	97.8	98.3	44,481	38.1	93.8	(2) 可処分所得 - 消費支出
40	65,141	59,557	49,335	10,222	82.8	100.0	100.0	48,396	38.1	100.0	(3) 消費支出 ÷ 可処分所得
41	71,347	65,073	53,599	11,474	82.4	104.2	103.3	52,516	37.3	105.1	(4) 当該項目 (40 年=100) ÷ 消 費者物価指数
42	78,725	72,039	58,763	13,276	81.6	110.6	109.0	57,071	36.8	109.3	(5) 食料費 ÷ 消費支出
43	87,599	80,416	65,477	14,939	81.4	116.9	115.3	63,607	35.5	115.1	
45. 8	99,667	91,886	82,532	9,353	89.8	117.9	128.9	79,129	34.9	129.8	
9	91,992	84,599	74,901	9,698	88.5	106.4	114.4	73,209	36.9	132.7	
10	94,608	86,421	81,760	4,661	94.6	107.6	122.8	80,183	35.1	134.9	
11	93,082	85,378	77,982	7,396	91.3	106.3	117.6	77,058	35.2	134.4	
水 戸 市											
昭和38年平均	円 67,692	61,266	44,260	17,006	72.2	108.0	92.5	40,899	34.2	88.7	
39	64,909	59,002	48,315	10,687	81.8	100.4	97.9	45,445	35.9	91.5	
40	70,600	63,966	53,892	10,074	84.2	100.0	100.0	49,643	35.5	100.0	
41	79,293	71,153	57,745	13,408	81.1	107.5	102.5	52,952	35.5	104.4	
42	86,917	78,824	62,943	15,881	79.8	113.7	107.8	59,567	34.2	107.9	
43	114.9	
45. 8	86,401	79,279	72,027	7,222	90.8	93.9	102.6	71,843	34.9	130.2	
9	83,188	75,658	68,830	6,828	91.0	87.3	94.7	72,117	34.7	134.9	
10	97,535	87,231	79,204	8,027	90.8	99.7	106.0	79,429	31.7	138.6	
11	103,483	92,869	80,950	11,919	87.2	107.8	110.4	777,777	31.3	136.0	

資料：総理府統計局

要 指 標

Income and Expenditure Survey

1 カ月 1 世帯当たりの収入と支出（勤労者世帯）

収 入

水戸市

年 月	集計世帯数	世帯人員数	世帯主の年齢	収入(支出)		実収入					前月から繰入金
				総 額	円	勤め先収入	事業・内職収入	他 の実収入	実収入以外の収入		
昭和38年平均	61	4.24	42.6	93,967	67,692	55,464	1,607	10,621	10,101	16,174	
39	57	4.26	42.5	96,413	64,909	59,058	1,069	4,782	15,521	15,983	
40	57	3.99	42.2	108,204	70,600	64,756	1,921	3,923	19,483	18,121	
41	54	3.99	41.7	115,607	79,293	74,295	1,112	3,886	14,704	21,610	
42	54	3.88	42.0	125,294	86,917	80,407	1,804	4,646	18,087	20,289	
43	58	4.05	41.5	133,352	91,826	87,176	1,284	3,366	16,143	25,382	
45. 8	72	3.79	40.4	138,784	86,401	79,162	2,851	4,388	17,210	35,174	
9	70	3.74	40.4	131,126	83,188	78,736	1,468	2,984	15,618	32,320	
10	70	3.73	42.8	150,552	97,535	93,222	1,908	2,405	18,344	34,672	
11	70	3.73	43.8	161,223	103,483	98,873	2,493	2,117	21,086	36,655	

支 出

年 月	実支出	消 費 支 出					非消費支出	実支出以外の繰越金		現物総額	備 考
		食料費	住居費	光熱費	被服費	雑費		支出	支出		
昭和38年平均	50,686	14,488	5,172	1,928	5,428	17,244	6,426	26,039	17,242	3,418	① (収入)の世帯数人員数, 年齢は(支出)にも該当する ② 消費支出の計は(主要指標)の(消費支出)と一致
39	54,222	15,487	6,158	2,147	5,936	18,587	5,907	25,086	17,105	3,710	
40	60,526	17,182	6,698	2,414	6,725	20,873	6,634	28,330	19,348	4,269	
41	65,885	18,308	5,629	2,650	6,677	24,481	8,140	28,492	21,230	3,879	
42	71,036	16,637	6,411	2,799	7,150	26,947	8,092	32,615	21,643	4,277	
43	76,668	21,503	7,712	2,642	7,624	28,804	8,383	31,295	25,389	4,906	
45. 8	79,148	23,968	5,722	2,124	6,216	33,996	7,122	24,774	34,862	5,035	
9	76,360	23,933	5,946	2,431	6,927	29,593	7,530	22,650	32,116	4,522	
10	89,508	23,981	9,051	3,238	11,753	31,182	10,304	26,131	34,912	5,231	
11	91,564	24,336	8,757	3,019	12,824	32,014	10,614	30,403	39,257	5,478	

昭和 45 年 度 商業統計調査の結果について(概要)

県統計課商工統計係

はじめに

この調査は商業活動を営む事業所(商店)の全数調査として、その分布状況や、商業活動の実態を明らかにすることを目的として、隔年実施している統計です。

本稿は、昭和45年6月1日現在の調査結果をまとめて「茨城の商業」として公表したものの一部であります。この結果は県内商業の実態を示すものであり、ほかに全数調査の資料がないため、行政基礎資料として、また、市場調査の業界資料としてその重要性が高まりつつあります。

1 概 況

昭和45年6月1日現在、本県の商店数は41,722店で、前回(43年7月1日)に比べ981店、2.4%増加した。従業者数は139,873人で前回は8.9%の増加、商品の年間販売額は7,478億35百万円で同じく36.3%の増加を示した。

した。

35年調査に比較し、過去10年間には商店数において16.6%、従業者42.7%、年間販売額は5.1倍と飛躍的な増加を示した。

商店(飲食店を除く)について従業者規模別にみると49人以下が99.7%を占め、50人以上が0.3%(10.6店)と中小企業によつて占められ、特に1人~4人が86.1%と零細性が強い。この階層が従業者数の51.7%を雇用しながら売上率は全体の25.3%の販売額に止まり、1人当り年間販売額は294万円で、県平均603万円と比較して、低位にある。

しかし、商店における従業規模も次第に大型化しており県内商業活動の発展はとくに著しいものがあり、今後の地域開発、人口増加に伴いますます高度の発展が期待される。

第1表 商業調査総括表

区 分	昭 35	昭 43	昭 45	35 年 比 対	前回は (対43)	市 郡 別 構 成 比			
						商店数	計 市部 郡部		
商 店	35,766	40,741	41,722	116.6	102.4			41,722	100.0%
卸 売 業	3,637	3,844	3,893	107.0	101.3	商店数	計	21,502	51.5
小 売 業	28,938	31,655	31,882	110.2	100.7		郡部	2,220	48.5
飲 食 店	3,919	5,242	5,947	151.7	113.5				
従 業 者 数(人)	98,024	128,360	139,837	142.9	108.9			139,837	100.0
卸 売 業	19,019	24,005	26,556	139.6	110.6	従業者数	計	88,533	63.3
小 売 業	69,030	87,727	93,496	106.6	106.6	(人)	市部	51,304	36.7
飲 食 店	9,975	16,628	19,785	198.3	119.0		郡部		
年 間 販 売 額(万円)	14,603,786	54,852,858	74,783,506	512.1	146.3			74,783,506	100.0
卸 売 業	7,888,178	26,714,262	35,625,272	451.6	133.4	年間	計	55,878,627	74.7
小 売 業	6,369,573	26,634,182	36,790,128	577.6	138.1	販売額	市部	18,904,849	25.3
飲 食 店	346,035	1,504,416	2,368,106	684.4	157.4	(万円)	郡部		

2. 商店数

商店数の構成比を業態別にみると卸売業9.3%(3,893店)、飲食店14.3%(5,947店)に対し、小売業は76.4%で小売業の占める割合が圧倒的に高い。

小売業のうち飲食料品小売業が52.7%(16,786店)で小売業の大半はこの業種で占められ、次いで織物衣服身のまわり品小売業、家具建具什器、小売業の順となつている。

これを県北、鹿行、県南、県西の4地域に分けてみると全体に占める割合は、県北42.5%、鹿行9.6%、県南23.6%、県西24.3%の比率となるが、増加率では前回は比べ県北地域3.8%(659店)、鹿行地域2.9%(111店)増と県平均率を上回っている。

3. 従業者数

県内商店の従業者数は、139,837人で前回は比べ8.9%増加したことは前述のとおりであるが、このうち卸売業は26,556人で全体の19.0%を占めている。卸売業について業種別に増加率の高いものは医薬品、化粧品卸売業の30.0%増加をはじめ、建築材料卸売業20.4%、化学製品卸売業16.5%、機械器具卸売業15.8%、その他の卸売業10.0%が主なものである。

小売業についてみると従業者93,496人で全体の66.9%で前回は比べ6.6%の増加である。これを業種別にみて増加率の高いものは自動車自転車小売業の25.7%をはじめ各種商品小売業20.9%、家具建具什器小売業11.0%が主なるものでそのほかの業種はそれぞれ10%未満の増加である。

従業者数を県内4地域に分けてみると県北地域が47.1%、鹿行地域7.7%、県南地域22.9%、県西地域22.3%で県北地域の集中度は高い。次に前回調査に比し増加率

の最も高かつた地域は鹿行地域の16.0%で、ついで、県北地域の9.2%、県南、県西地域の順となる。

また、1店当りの従業者数についても漸次増加の傾向を示し、35年の2.7人から45年は3.4人となり、商店における従業者規模の上昇がうかがわれる。

3. 年間販売額

県内商業の販売額は7,478億35百万円で、これは前回の調査に比べ36.3%(1,993億円)の増となつた。

従業者1人当りの年間販売額は603万円で前回の427万円に対し41.2%の伸びとなつた。

(1) 卸売業の販売額

卸売業の販売額は3,562億円で前回の調査に比べて33.4%の増加を示した。これを業種別に増加率をみると医薬品化粧品卸売業の62.1%増を最高に建築材料卸売業51.9%増、機械器具卸売業47.4%、食料飲料卸売業43.0%とそれぞれ40%以上の増加を示した。

1店当りの販売額は卸売業平均が9,408万円で、これを上回る業種は鋳物金属材料卸売業の2億3千万円、医薬品化粧品卸売業の1億9千万円、機械器具卸売業1億8千万円、繊維品卸売業の1億円の4業種である。

(2) 小売業の販売額

小売業の販売額は3,679億円で、前回は比べ38.1%の増加を示した。これを業種別に増加率をみると各種商品小売業が53.4%、家具建具什器小売業が50.7%と50%以上の伸びを示している。

1店当りの販売額は小売業平均で1,154万円であるが、この平均を上回る業種は百貨店を含む各種商品小売業が3億17百万円、自動車自転車小売業が31百万円が主なものである。

(3) 従業者規模別販売額

販売額を従業者規模別にみると規模拡大の利益をうけて、従業者1人当りの年間販売額は603万円であるが1人～4人の階層では295万円、30人～49人の階層で1,208万円、その格差は大きい。

販売額を市郡別にみると、その構成比は市部74.8%郡部25.2%である。市別では水戸市がトップを占め27.6%（1,998億円）と最高で県内商業の中心となっている。次いで土浦市12.0%、日立市8.6%、下館市4.6%、古河市4.1%が主な比重を占めている。

(4) 地域別販売額

第2表

業種別、商店数、従業者数、年間販売額

業種	商店数	前回比	構成比	従業者数	前回比	構成比	1店当り		年間販売額 (万円)	前回比	構成比	1店当り	
							従業者数 (人)	年間販売額 (万円)				年間販売額 (万円)	年間販売額 (万円)
総計	41,722	102.4	100.0	139,837	108.9	100.0	3.4	74,783,506	136.3	100.0	—	—	
(卸売業)	3,893	101.3	9.3	26,556	110.6	19.0	6.8	35,625,272	133.4	47.6	9,408	9,918	
繊維製品	51	96.2	0.1	276	104.2	0.2	5.4	505,809	122.3	0.7	9,021	7,936	
衣服のまわり品	125	97.7	0.3	982	109.5	0.7	7.9	1,127,592	132.6	1.5	8,646	18,823	
農畜産物、水産物	746	100.5	1.8	3,433	109.9	2.5	4.6	5,920,371	128.6	7.9	9,349	22,633	
食料、飲料	761	98.1	1.8	4,875	104.2	3.5	6.4	6,579,719	143.0	8.8	17,849	5,175	
医薬品、化粧品	117	120.6	0.3	1,888	130.0	1.4	16.1	2,202,309	162.1	2.9	3,213	9,132	
化学製品	63	126.0	0.2	410	116.5	0.3	6.5	588,956	112.0	0.8	—	—	
機械器具	145	98.6	0.4	1,996	97.3	1.4	13.8	3,281,809	89.1	4.4	—	—	
金属材料	437	109.5	1.1	4,939	115.8	3.5	11.3	7,799,904	147.1	10.4	—	—	
建築材料	802	111.4	2.0	4,231	120.4	3.0	5.3	4,150,733	151.9	5.6	—	—	
家具、器具、じゅうりや	98	83.8	0.2	584	98.0	0.4	6.0	510,289	120.7	0.7	—	—	
再生資源	156	96.3	0.4	812	108.4	0.6	5.2	501,154	118.9	0.6	—	—	
その他の	269	94.1	0.4	1,937	110.1	1.4	7.2	2,456,627	133.3	3.3	—	—	
代理店、仲立業	123	73.7	0.3	193	63.9	0.1	1.6	—	—	—	—	—	
(小売業)	31,882	100.7	76.4	93,496	106.6	66.9	2.9	36,790,128	138.1	49.2	1,154	31,693	
各種商品	64	92.8	0.1	2,129	120.9	1.5	33.3	2,028,335	153.8	2.7	—	—	
繊維物、衣服のまわり品	3,476	101.1	8.3	13,016	101.1	9.3	3.7	5,097,218	127.1	6.8	—	—	
食料	16,786	100.4	40.2	38,488	103.0	27.6	7.3	11,701,597	136.7	15.7	—	—	
自動車、自転車、荷車	1,524	103.2	3.7	6,557	125.7	4.7	4.3	4,741,340	144.4	6.3	—	—	
家具、器具、じゅうりや	3,359	99.8	8.1	10,590	111.0	7.6	3.2	4,307,922	150.7	5.8	—	—	
その他	6,673	101.5	16.0	22,716	108.4	16.2	3.4	8,913,716	135.1	11.9	—	—	
(飲食店)	5,947	113.5	14.3	19,785	119.0	14.1	3.3	2,368,106	157.4	3.2	—	—	

第3表

従業者規模別商店数、従業者数、年間商品販売額（飲食店を除く）

総計	商店数			従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	従業者1人当り 年間販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
	計	法人	個人				
1人～4人	30,802	1,615	29,187	62,063	18,289,840	295	895,023
5人～9人	3,356	1,838	1,518	21,192	15,225,827	718	282,364
10人～29人	1,354	1,153	201	20,605	20,168,805	979	180,138
30人～49人	157	128	29	5,946	7,183,940	1,208	32,516
50人以上	106	98	8	10,246	11,546,988	1,127	85,230
計	35,775	4,832	30,943	120,052	72,415,400	603	1,475,271
[上のうち 小売業]							
1人～4人	28,557	1,242	27,315	56,660	14,167,565	250	895,023
5人～9人	2,388	1,194	1,194	14,815	7,581,982	512	282,364
10人～29人	781	622	159	11,852	7,174,099	605	180,138
30人～49人	93	66	27	3,552	1,932,704	544	32,516
50人以上	63	55	8	6,617	5,933,778	897	85,230
計	31,882	3,179	28,703	93,496	36,790,128	393	1,475,271

第4表

地域別商店数、従業者数、年間販売額（飲食店を除く）

地域別	商店数	前回比	構成比	従業者数 (人)	前回比	構成比	年間商品販売額 (万円)	前回比	構成比
総計	35,775	100.8	100.0	120,052	107.4	100.0	72,415,400	135.7	100.0
県北	15,180	102.0	42.5	56,487	108.2	47.1	37,140,883	131.5	51.3
鹿行	3,440	101.0	9.6	9,295	112.2	7.7	4,604,944	164.2	6.4
南	8,446	100.3	23.6	27,521	106.7	22.9	16,160,706	137.0	22.3
西	8,709	99.2	24.3	26,749	105.0	22.3	14,508,867	138.4	20.0

昭和44年度の県民所得 (その2)

県統計課県勢統計係

3 県民所得の分配—続き—

県民所得を構成する諸項目の動きをみると、まず、雇
用者所得は、前年度の23.5%増につづいて22.6%の大き
な増となり、4,130億円になった。これは、雇業者数の
伸びに加えて、時間外勤務手当の増などで1人当たり平
均給与額の伸びが大きかったためである。

個人業主所得は、前年度に比べ5.1%増加して2,385
億円になった。うち、農林水産業は、農業の停滞から、
3.0%の減となったが、その他の産業は17.0%の増であ
った。

個人の財産所得は、前年度の20.6%増を上回る23.5%
の増で、731億円となった。また、法人企業から個人へ
の移転、法人税および税外負担ならびに法人留保の諸項
目に個人配当を加えた所得—法人所得関連所得は、法人
から個人への移転を除いていずれも30%を上回る伸びと
なった。なお県内所在の事業をベースに推計した法人所
得は860億円で、前年度の35.5%につづいて31.8%の増
となっており、好況が反映されている。

以上のような動きにともなつて、県民所得の項目別構
成は次のように変化した。すなわち、雇業者所得は、年
々の増加基調のなかで、前年度よりも2.2ポイント構成比
を高めて50.3%となり、はじめて50%を上回るに至つ
た。これに反し、個人業主所得は、逐年比重を低めてお
り、44年度には、前年度より3.4ポイント下がつて29.1
%となり、30%を下回るようになった。個人の財産所得
は8.9%、その他の項目は11.7%で、それぞれ0.4ポイン
トおよび0.9ポイント構成比を高めた。

このように、本県の県民所得の構成は、個人業主所得
の比重が低下し、反面、雇業者所得をはじめとする所得

図2 県民所得の項目別構成 (単位: %)

	個人の財産所得— その他—			
	雇業者所得	個人業主所得	個人の財産所得	その他
40年度	47.0	37.0	8.6	7.3
41 "	47.5	35.4	8.7	8.6
42 "	46.7	34.6	8.4	10.2
43 "	48.1	32.5	8.5	10.8
44 "	50.3	29.1	8.9	11.7
全 国 (44年度)	54.7	21.0	17.8	13.6

項目の構成比は高まるという方向を示しており、年をお
つて、国民所得の構成に近づいてゆくようにみられる
(図2)。

4 個人所得とその処分

個人でいる県民が受け取つた所得—県民個人所得は、
42年度と43年度にそれぞれ18.7%増加したおと、44年度
には16.4%増加して7,624億円になった(表4)。

表4 個人所得とその処分 (単位: 100万円)

区 分	43年度	44年度	増加率 (%)	構成比 (%)	
				43年度	44年度
個人消費支出	462,254	533,142	15.3	70.6	69.9
うち家計消費支出	451,231	523,147	15.9	68.9	68.6
飲食費	167,256	186,868	11.7	(37.1)	(35.7)
被服費	53,900	60,319	11.9	(11.9)	(11.5)
光熱費	16,354	18,415	12.6	(3.6)	(3.5)
住居費	70,535	84,697	20.1	(15.6)	(16.2)
雑費	143,186	172,848	20.7	(31.7)	(33.0)
個人税および 税外負担	20,456	25,295	23.7	3.1	3.3
社会保険に 対する負担	26,889	32,628	21.3	4.1	4.3
個人から財政 へのその他の移転	8,508	9,873	16.0	1.3	1.3
個人から県外 への移転	3,432	4,372	27.4	0.5	0.6
個人貯蓄	133,658	157,048	17.5	20.4	20.6
個人所得の処分	655,197	762,358	16.4	100.0	100.0
雇業者所得	336,769	413,013	22.6	51.4	54.2
個人業主所得	227,022	238,519	5.1	34.6	31.3
個人の財産所得	59,198	73,134	23.5	9.0	9.6
法人企業から 個人への移転 (控除)消費者 負債利子	790	902	14.2	0.1	0.1
財政から 個人への移転	1,119	1,287	15.0	0.2	0.2
県外から 個人への移転	31,632	37,071	17.2	4.8	4.9
個人所得	655,197	762,358	16.4	100.0	100.0

(注) 家計消費支出の費目別構成比(カッコ)は、家計
消費支出の総額を100として算出した。

県民個人所得のうち、雇用者所得以下消費者負債利子までの諸項目は、前に述べた県民所得の構成項目と共通するが、それらの所得項目の動きについては、すでに述べたとおりである。

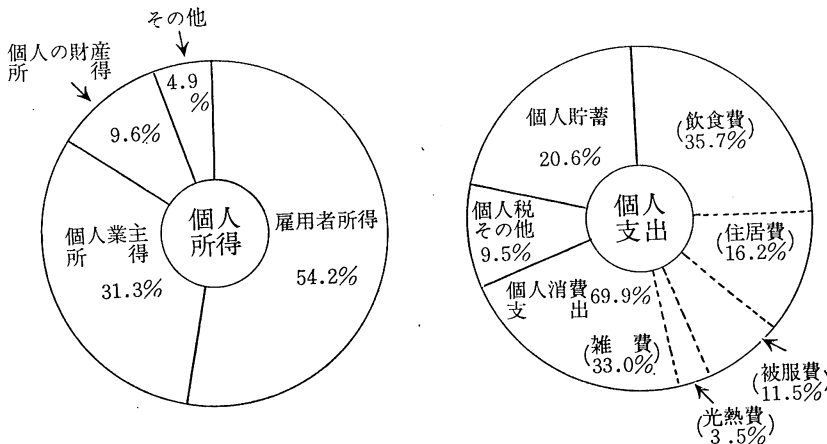
個人所得のその他の所得項目のうち財政から個人への移転は、社会保険給付、恩給・年金、社会福祉費などの財政から個人への一方的な所得の移転をいうが、これらは、前年度に比べ17.2%増加して371億円となった。また、県内居住者への県外からの送金や贈与などを示す県外から個人への移転は11.2%の増であった。

個人可処分所得は、個人所得から、おとで述べる個人

税および税外負担、社会保険に対する負担、個人から財政へのその他の移転、個人から県外への移転の4項目を控除して得られるが、これは、前年度に比較して15.8%増加して6,902億円になった。

個人所得の所得項目別の構成をみると、雇用者所得の構成比は、前年度に50%をこえて51.4%になったあと、44年度には2.8ポイント高まって54.2%になった。反面、個人業主所得は、前年度より3.3ポイントと低下して31.3%へと比重を低めた。また、個人の財産所得は、0.6ポイント高まって9.6%になった。その他の項目の構成比は、ほとんど変わらなかった(図3)

図3 個人所得とその処分の構成比



(注) 個人消費支出の内わけの構成比は、個人消費支出の総額を100として算出している。

次に、個人所得の処分の面をみると、その大宗をなす個人消費支出は、前年度の16.0%増についで15.3%増加して5,331億円になった。また、個人税および税外負担は、増加率は前年度の25.2%よりは低下したが、なお23.7%の大きな伸びをみせて253億円になった。社会保険に対する負担、個人から財政へのその他の移転(国・公立病院収入、国・公立学校授業料・入学検定料、手数料、使用料など)および個人から県外への移転(県内居住者から県外への送金、贈与など)は、それぞれ21.3%16.0%および27.4%の増であった。

最後に、個人貯蓄は、個人所得の総額から個人消費支出以下の支出項目を控除した残額として求められるが、これは、前年度より17.5%増加して1,570億円となった。なお、この個人貯蓄は、預貯金純増、証券投資などばかりでなく、住宅純建設、個人業主の純資本形成などの投資もその構成要素としている。

個人所得の処分について、項目別構成比をみると、まず個人消費支出は、前年度の70.6%から0.7ポイント比重を低めて69.9%とわずかながら70%台を下回った。これは、消費支出の堅調な伸びにもかかわらず、好況による個人所得の増加が、消費支出の伸びを上回っているからで、個人貯蓄などのその他の項目の構成比は、むしろ高まっている。すなわち、個人税および税外負担の構成

比は、前年度より0.2ポイント高まって3.3%に、社会保険に対する負担は、0.2ポイント高まって4.3%になつており、個人貯蓄は、0.2ポイント高まって20.6%へとそれぞれ変化している(図3)。なお、個人可処分所得に占める個人貯蓄率は、43年度の22.4%から44年度には22.8%へと0.4ポイント高まっている。

さきに述べた個人消費支出には、家計サービスを提供する民間非営利団体の消費支出を含むので、これを控除すると家計消費支出が求められるが、この家計消費支出の動きをみると表4のとおりである。すなわち、44年度の家計消費支出は5,231億円で、前年度に比べ15.9%増加しているが、この平均増加率を飲食費(11.7%増)、被服費(11.9%増)および光熱費(12.6%増)は下回っており、住居費(20.1%増)と雑費(20.7%増)は上回っている。

この結果、家計消費支出の費目別構成は、飲食費の比率(エンゲル係数)が引き続き低下基調のなかでさらに低下して35.7%になり、被服費および光熱費もそれぞれ低下して11.5%および3.5%になった。他面、住居費と雑費の構成比は、年々高まる傾向のなかで、それぞれ16.2%および33.0%へと変った(図3)

水戸市消費者物価指数の動き

県統計課消費統計係

1. 指数の概況

昭和45年水戸市消費者物価指数の平均は、昭和40年の指数を基準年次として、これを100としてみる場合採用品目の総合指数は132.0となり、昭和44年平均の総合指数122.3に比べ7.9%の上昇を示した。この上昇率は昭和40年の9.3%に次いで大きな伸びであつた。これは、過去の昭和41年の4.4%、42年の3.4%、43年の6.5%、44年の6.4%をいづれも上回る上昇率であつた。さらに全国平均の上昇率7.7%をも若干上回っている。

これら一連の上昇の主な原因となつたのは住居品目の中の水道料、設備修繕の値上がり10.1%、食料の野菜、果物、加工食品、生鮮魚介、菓子、飲料等の9.5%とともに大幅値上がりとなつたためである。このほか身の回り品、衣料品目の中の被服が7.2%、文房具、保健医療、教養娯楽、理容衛生等の雑費が5.8%とこれまたかなりの上昇であつたが、光熱だけは2.4%の上昇にとどまつた。

2. 年間の変動

これを年間を通じた時期的な消費者物価の動きをみると1月—3月は、野菜、果物、生鮮魚介等の季節商品に値上がりがあつた。また4月には新学期を迎え文房具、及び水道料等に値上がりが見られ総合指数では前年の12月から5カ月間上昇を続けた。しかし5月に入り季節商品の野菜、果物が値下がりし、さらに6月には生鮮魚介、7月には乾物が値下がりし、物価指数は3カ月間下落を続けたけれども8月に入ると生鮮魚介、野菜が反騰し、さらに9月には乾物、調味料、衣料等の値上がりがかつて、対前月比は、本年最高の3.6%の上昇となつた。10月に入ると生鮮魚介が反落はしたものの野菜、衣料が引き続き値上がりし、指数は138.6と本年の最高を示し、対前月比は2.5%、前年同月比10.3%と大幅な伸びを示した。11月には野菜、果物が反落し、生鮮魚介も引き続き値下がりしたため対前月比は1.7%の下落を示した。12月は野菜、乳卵、教養娯楽に値上がりが見られたが生鮮魚介の値下がりによりほぼ相殺され、対前月比は0.1%の微騰であつた。

3. 5大品目別分析

(1) 食料指数

135.9で前年の124.1に比べ9.5%の上昇で前年の上昇率7.6%を上回つた。

これは、白菜、玉ねぎ、大根等の野菜34.7%、夏みかん、りんご紅王、すいか等果物が25.6%と大幅に上昇したのが主因である。

(2) 住居指数

水道料16.3%を初めベニヤ板、塀工事、板ガラス等の設備修繕費13.9%等が上昇したため、住居指数は138.5となり前年の125.8に比べ10.1%の上昇となり、前年の上昇率8.1%を上回つた。

(3) 光熱指数

木炭、石炭、れん炭、灯油等の値上がりで5.0%の上昇

があつたため103.5で前年の101.1に比べ2.4%の上昇を示し、前年の上昇率1.7%を上回つた。しかし反面ガス代だけは0.2%の下落を示した。

(4) 被服指数

仕立代、野球帽、婦人ゾウリ、婦人皮靴等の身の回り品が10.7%、さらに男子シャツ、背広冬服、タオル、ぬい糸等の衣料が5.7%と上昇したため指数は126.3となり前年の117.8に比べ7.2%上昇し、前年の上昇率6.4%を上回っている。

(5) 雑費指数

文房具25.0%、保健医療7.4%、教養娯楽6.2%といづれもかなりの上昇率であり、このほか理容衛生、タクシー代、通話料、バス代、P・T・A会費、幼稚園保育料等の値上がりがかつて指数は131.4となり前年の124.2に比べ5.8%の上昇を示し、前年の上昇率5.0%を上回っている。

4. 寄与率

総合指数の上昇率7.9%に各項目の上昇率がどのように影響したかをみるため7.9%を100%とすると、食料49.9%と全体の約半分を占め、次いで雑費22.1%、住居15.3%、被服11.4%で光熱は1.3%と小さな寄与率である。

5. 都市別の比較

総合指数の対前年上昇率を関東甲信地区の県庁所在地都市別にみると別表にみられるように、前年5.8%の横浜市が8.4%と最も大きな上昇を示し、ついで前橋市、水戸市、甲府市とつづいている。また前年最高の上昇率6.5%を示した宇都宮市は6.4%と前年の上昇率を上回つた上昇率ではあるが地区中では最も低い上昇率であつた。

総合指数の都市別上昇率比較 (40年=100)

都市別	総合指数		対前年上昇率(%)	
	44年	45年	44年	45年
全国平均	121.1	130.4	5.2	7.7
水戸市	122.3	132.0	6.4	7.9
宇都宮市	123.3	131.6	6.5	6.7
前橋市	119.4	129.0	5.7	8.0
浦和市	121.1	130.6	4.8	7.8
千葉市	121.3	130.2	5.9	7.3
東京都	121.6	130.4	5.6	7.2
横浜市	120.8	130.9	5.8	8.4
甲府市	120.3	129.8	5.1	7.9
長野市	121.4	130.7	5.9	7.7

